

令和3年第9回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時
令和3年9月29日
開会 午後1時30分
閉会 午後1時43分
- 2 開催場所
603会議室
- 3 出席者
教育長 加藤 千博
委員 木原 鈴江
委員 久野 友士
委員 石川 真理子
委員 木村 敏幸
委員 村上 直人
- 4 欠席委員
なし
- 5 委員以外の出席者
なし
- 6 説明のため出席した者
教育部長 濱田 真理子
教育委員会次長兼スポーツ課長 鈴木 俊毅
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江 正也
学校教育課長 河村 朋大
学校教育課統括主幹 中島 達也
学校教育課指導主事 大石 慎也
社会教育課長 永井 伸明
文化センター館長 末崎 裕代
- 7 会議書記
学校教育課統括主任 岩間 貴司
学校教育課主任 岡田 直美
- 8 議事日程
別紙日程のとおり
- 9 傍聴人
なし
- 10 協議概要

教育長（加藤 千博）

会議を始める前に、皆さんにご連絡です。本日は、新型コロナウイルス感染症対策により会議時間を短縮して行います。このため、日程6のうち、事前に送付させていただきました分については説明を省略しますので、御承知おきくださる

ようお願いします。

ただいまから、令和3年第9回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

これより会議に入ります。

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。

令和3年第8回定例会の議事録についてお諮りいたします。

本案については、承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

教育長報告はありません。

他に報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（加藤 千博）

日程第3、議案第30号、「令和3年度（2021年度）東海市奨学金支給審査委員会委員の解職及び委嘱について」を議題といたします。学校教育課長から提案理由の説明を求めます。

学校教育課長（河村 朋大）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定する

ことに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長(加藤 千博)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

教育長(加藤 千博)

日程第4、承認第11号、「東海市学校支援協議会委員の解職に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課指導主事から提案理由の説明を求めます。

学校教育課指導主事(大石 慎也)

(資料に基づき説明した)

教育長(加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長(加藤 千博)

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長(加藤 千博)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

教育長(加藤 千博)

日程第5、承認第12号、「東海市教育委員会委員の人事異動に関する専決処分の承認について」を議題といたします。教育部長から提案理由の説明を求めます。

教育部長(濱 田 真理子)

(資料に基づき説明した)

教育長(加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長(加藤 千博)

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第6、「その他の報告事項」を議題とします。

報告事項につきましては、説明を省略します。

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3番委員（石川 真理子）

市民講座「徳川探訪」について、全3回講座のうち第2回、第3回がコロナの関係で中止となり、楽しみにしていた受講者にとっては残念だったと思う。中止となった講座を改めて開催する予定はあるのか。

文化センター館長（末崎 裕代）

新型コロナウイルス感染症の状況が不透明であるため、また今回の徳川探訪は9月12日までの徳川美術館収蔵品特別展に合わせたカリキュラムで、そのうち既に1回実施しており、今後のカリキュラムの調整がつかなかったため、今年度改めて開催する予定はありません。

1番委員（木原 鈴江）

東海市ものづくり道場について、今回は事前申し込みのブースのみの開催でしたが、それを知らずに当日会場に来た子どもはいませんでしたか。いた場合はどのような対応を取られたのか。また、アンケートの中には大人も参加したかったという声がありましたが、今後親子で参加できる企画はできるのか。

ゲームで学ぶプログラミングはとても楽しい講座だと思います。学校でもタブレットを使う授業が日常となっているが、今後プログラミングのような講座を増やす考えはあるのか。

社会教育課長（永井 伸明）

今回のものづくり道場は、開催直前に本市がまん延防止等重点措置区域に指定されることになり、急遽当日参加可能なブースの中止を決定したため、事前予約制のみの対応となった旨をホームページや参加申込者への抽選結果通知等で周知を図りましたが、当日、事務局で把握している限りでは2組程度の参加者が知らずに会場にお見えになりました。その際は保護者も含め、丁寧に事情説明をさせていただき、御理解をいただきました。

親子で参加できる企画については、工場見学など、一部親子で参加できる企画もありましたが、ものづくり道場は、第一義的に東海市の特色あるものづくりを子どもたちに体験・体感していただくことを目的に実施しており、原則子どもを対象とした企画を協力企業等に募集し検討しております。なお、今後は協力企業

等と協議し、可能であれば親子参加の企画も検討してまいります。

今後のプログラミング講座については、御指摘いただいたようにICT教育の推進に伴い、プログラミング講座の需要は高まっていると感じております。一方、本事業では協力企業の特徴を生かし、子ども達にプログラミングだけでなく、様々なものづくり体験ができる機会の提供に重点を置いていることもあり、引き続き多種多様なものづくり体験機会の提供を進めて参りたいと考えているところですが、協力企業等からプログラミングを活用した企画提案があれば、積極的に取り入れていきたいと考えております。

教育長（加藤 千博）

ほかはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

(12)のその他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって、令和3年第9回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。